



令和3年度

多北高 FRH 通信 第06号

令和3年12月6日(月)
多北高 FRH 推進委員会
探究推進部

1年生沖縄講演会

令和3年11月5日(金)に、中部大学国際関係学部の平井芽阿里先生をお招きし、沖縄講演会を実施しました。久しぶりに、一学年が体育館に入って行う対面形式でした。1年生は後期の探究的活動で、沖縄研究を行います。各自興味関心のある分野を選び、研究テーマを決定して研究をしていきますが、その際のヒントになる興味深い話題がいくつもありました。

参加生徒の感想

☆ 自分は今まで沖縄についてあまり知らなかったけど、今日の講演で異文化についての態度やカルチャーショックなど初めて聞くことが沢山あって、とても勉強になった。また、異なる文化であってもどっちが正しくて、どっちが間違っているというものはなく、どちらも正しい文化であるということ学んだ。今日の経験をこれから活かしていけたらいいと思う。



講演会の様子



地名読み方クイズでの話し合い

☆ 平井先生のお話を聞いて、沖縄について私は全然知らないということ、とても感じさせられました。特に言葉や文化の面でまだまだ知らないことがたくさんあり、いろいろ調べてみたいと感じました。また、「命」ということばがよく使われるのには、戦争という歴史的背景が隠れていること、本州の人たちを区別して呼ぶのには、きちんとした理由があることなど、初めて知って、とても興味が湧きました。

質疑応答より

Q1. コンビニはファミリーマート以外にありますか？セブンイレブンはまだ進出してないですか？

A1. セブンイレブンはまだですが、沖縄にはファミリーマートとローソンがあります。スーパーでは、沖縄独自のサンエーというチェーン店があります。

Q2. 若者の間で沖縄語が失われつつあるそうですが、それを継承していくための取組などありますか？

A2. 高校生ぐらいの若者は、もう沖縄語は話しません。外国語を学ぶように、沖縄語のテキストがつくられていて、それで学ぶ機会はあるようです。